ＰＣＢ廃棄物保管場所変更に必要な書類

＜移動前＞

・PCB廃棄物移動計画書

添付書類

・運搬経路の地図

・運搬車両の写真

・緊急時の連絡体制表

・移動時に随行する特管責任者の修了証

（移動が複数日に渡る場合）

・PCB廃棄物の移動計画の工程表

（特殊なものを運搬する場合）

・運搬するPCB廃棄物の構造及び特性

＜移動後＞

・PCB廃棄物の保管事業場の変更届出書

添付書類

・PCB廃棄物の写真（移動前・移動中・移動後）

※移動中の写真とは，移動車両に積込みする様子や積降ろす様子を指します。

年　　月　　日

PCB廃棄物移動計画書

京都市長　あて

住所

氏名

　　（法人にあっては名称及び代表者の氏名）

電話

|  |  |
| --- | --- |
| 移動の理由 |  |
| 保管場所 | 旧 | 住　　所 |  |
| 保管場所 |  |
| 新 | 住　　所 |  |
| 保管場所 |  |
| 移動予定年月日 |  |
| 移動するPCB廃棄物 | 別添１のとおり |
| 運　搬　者 |  |
| 運　搬　車　両 |  |
| 運　搬　経　路 | 別図 |
| 運　搬　容　器 |  |
| 漏洩防止措置 |  |
|  | 積込・積降時 |  |
| 運　搬　時 |  |
| 積込・積降の方法 |  |
| 緊急時の対処方法 | 別添２のとおり |
| 緊急時連絡先 | 電話 |
| 特別管理産業廃棄物管理責任者 | 旧 |  |
| 新 |  |

（記入者：所属　　　　　　　　　　氏名　　　　　　　　　　　電話　 　　　　）

注）PCB廃棄物の移動する際は，上記計画のほか，「PCB廃棄物収集･運搬ガイドライン」（平成16年3月　環境省作成）に従い行うこと。

（別添１）

移動するPCB廃棄物の種類

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 廃棄物の種類 | 届出番号 | 台数 | 廃棄物の型式等 |
| 製造者名 | 製造番号 | 製造年月 | 容量等 |
|  |  |  |  |  |  |  |

（別添2）

緊急時対応マニュアル

|  |  |
| --- | --- |
| 緊急措置 |  |
| 緊急通報 |  |
| 緊急連絡 | 会社名住所電話番号運行を管理する者の氏名 |
| 火災時 | 運搬車 |  |
| 積込，積降場所 |  |
| 漏洩時 | 液体漏洩 |  |
| 固　体 |  |
| 暴露･接触時の応急措置 | 蒸気吸入 |  |
| 皮膚接触 |  |
| 眼 |  |
| 口腔内に入った場合 |  |
| 事後措置 |  |

**記入例**

年　　月　　日

PCB廃棄物移動計画書

京都市長　あて

住所　京都市中京区寺町通御池上る

上本能寺前町488番地

氏名　株式会社　京都洛中

　　　代表取締役　京都　一郎

　　（法人にあっては名称及び代表者の氏名）

電話　075-222-3111

|  |  |
| --- | --- |
| 移動の理由 | 事業場の移転に伴い保管場所の変更が必要になった。 |
| 保管場所 | 旧 | 住　　所 | 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地 |
| 保管場所 | 株式会社　京都洛中　本社ビル |
| 新 | 住　　所 | 京都市中京区河原町通二条下ル一之船入町384番 |
| 保管場所 | 株式会社　京都洛中　京都事業所 |
| 移動予定年月日 | 令和○年△月□日 |
| 移動するPCB廃棄物 | (別添１)のとおり |
| 運　搬　者  | ○○○物流㈱　（許可番号×‐××‐××××××） |
| 運　搬　車　両 | ２ｔトラック　車両番号　京都○○　さ　○○○○ |
| 運　搬　経　路 | 別図（地図に経路を記入の上添付） |
| 運　搬　容　器 | 密閉のできるステンレス容器 |
| 漏洩防止措置 |  |
|  | 積込・積降時 | 漏れ防止金属容器（トレイではない。）に収容吸収材等でPCB廃棄物が破損を防ぐ。 |
| 運　搬　時 | 応急措置の実施運行管理責任者へ連絡 |
| 積込・積降の方法 | クレーン及び人力にて行う。 |
| 緊急時の対処方法 | (別添２)のとおり |
| 緊急時連絡先 | 総務部総務課　　烏丸太郎　　　　　　電話０７５－△△△―○○○○ |
| 特別管理産業廃棄物管理責任者 | 旧 | 総務部総務課　烏丸太郎 |
| 新 | 京都事業所業務課　堀川次郎 |

（記入者：所属　　総務部総務課　氏名　　烏丸太郎　　電話　０７５－△△△―○○○○　　）

注）PCB廃棄物の移動する際は，上記計画のほか，「PCB廃棄物収集･運搬ガイドライン」（平成16年3月　環境省作成）に従い行うこと。

（別添１）**記入例**

移動するPCB廃棄物の種類

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 廃棄物の種類 | 届出番号 | 台数 | 廃棄物の型式等 |
| 製造者名 | 製造番号 | 製造年月 | 容量等 |
| 高圧コンデンサＰＣＢ油蛍光灯安定器 | １３－１１４－７１７－２ | ２台２こ（ﾄﾞﾗﾑ缶）１２３こ | ○○電機㈱―○△製作所 | ABC－３―２－DEF等 | 昭和３９年―昭和４２年 | 600KVA×2200L×２こ40Ｗ×10020Ｗ×23 |

（別添2）**記入例**

緊急時対応マニュアル

|  |  |
| --- | --- |
| 緊急措置 | ・ エンジンを停止する。・ 緊急通報・連絡を行い，その指示に従う。・ 火災時は，可能であれば初期消火を行う。・ 漏洩時は，危険でなければ，吸着材等で流出を防止する。・ 道路への表示，他の道路使用者，付近住民等への警告を行う。 |
| 緊急通報 | １１９（消防署） １１０（警察署） 高速道路非常電話・ いつ　　　　　　 ○○時○○分頃・ どこで　　　　　 ○○市○○地区○○道，線○○付近で・ なにが　　　　　 「PCB……… 」が・ どうした　　　　 飛散，流出しています／火災になっています・ けが人は　　　　 けが人がいます／けが人はいません・ 私の名前は　　 ○○運送会社○○です |
| 緊急連絡 | 特に休日，確実に連絡が取れる部署，電話番号を記入・ 会 社 名・ 住 所・ 電 話 ・ 運行を管理する者名 |
| 火災時 | 運搬車 | ・ 通報するとともに，積載の消火器で初期消火する。・ 危険であれば速やかに避難する。 |
| 積込，積降場所 | ・ 通報するとともに，消火設備で初期消火する。・ 危険であれば速やかに避難する。・可能であれば，PCB 廃棄物を火災区域から移動する，容器を水で冷却する等の対策をとる。・可能であれば，消火用水をせきとめ，後で適切に処理する。 |
| 漏洩時 | 液体漏洩 | ・漏洩物に触れたり，その中を歩いたりしない。・危険でなければ洩れを止める。・せき止めて吸引回収し，残留物は吸収材で取り除き，漏洩場所から移動して，後で適切に処理する。・排水溝，下水口，地下室，あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。 |
| 固　体 | ・粉末のこぼれは飛散しないようにして回収する。・シャベル等を用いて，容器等に回収し，後で適切に処理する。 |
| 暴露･接触時の応急措置 | 蒸気吸入 | 新鮮な空気の箇所で安静にする。 |
| 皮膚接触 | PCB に汚染された衣服を脱ぎ，水並びに石けん水（アルカリ性の強いものは使用しない）で洗浄する。 |
| 眼 | 多量の洗浄水で１５分以上洗眼した後，３％のホウ酸水で洗眼する (コンタクトレンズをはずす) |
| 口腔内に入った場合 | 吐き出して水でうがいを繰り返す。安静。 |
| 事後措置 | 緊急処置の終了後は関係都道府県・政令市等に状況報告を行う |